

新年のご挨拶



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆さまにおかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

現下の経済について、政府は、「デフレ・コストカット型経済」からその先にある新たな「成長型経済」に移行する段階まできたとの認識を示す一方で、潜在成長力が伸び悩んでいる、世界経済の先行きに不透明感がある、物価高で個人消費等は力強さを欠き地方や中小企業まで景気回復の実感が広がっていないなどの課題をあげています。

こうした中において、円安や物価高、長期金利の上昇などの影響を受けながらも更なる成長を続けていくためには、感度を高めて様々な情報や情勢の変化をいち早くキャッチして対応すること、ネットワーク・様々なつながりの中で技術力を磨き競争力を高めること、DXの活用などにより業務の効率化を推進することなどがより一層必要となっておりまいます。

当協会も、アンテナを高くするとともに、金融機関をはじめ関係機関の皆さまとのネットワークを活かし連携して、皆さまに身近な存在としてしっかりサポート・支援するよう尽力してまいります。

本年が皆さまにとって素晴らしい年となりますよう、心から祈念申し上げます。

2026年 元旦



鳥取県信用保証協会
会長 亀井 一賀